

コミスクだより みやこだ

令和7年5月28日発行 No.1

☆第1回学校運営協議会が開催されました☆

「コミュニティスクール」とは地域の方々や保護者などが委員となり、学校と共に「特色ある学校づくり」を進めていく「学校運営協議会」を設置している学校をいいます。本年度は導入6年目の活動となります。皆様の活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

本年度の学校運営協議会メンバー（敬省略）

会長	森上 茂美（主任児童委員）
委員	小林 宗吉（都田地区自治会連合会 前会長）
	山下 英治（滝沢放歌踊りまちづくり協議会 会長）
	波多野 千鶴子（浜松まちづくり協議会会長）
	影山 善久（都田小学校 元PTA会長、CSコーディネーター）
	内山 眸（都田小学校 元PTA会長）
	渥美 渡（都田小学校 前PTA会長）
	松嶋 千智（都田小学校 PTA会長）
オブザーバー	田力 秀太（浜松市都田協働センター）
学校職員	校長、教頭、CSディレクター

当日は2年から6年までの授業の参観が行われ、協議会委員の皆様から以下のような意見、感想がありましたのでお知らせします。

- ・高学年は落ち着いた雰囲気もあり、自主的に手を挙げる子どもの姿が見られた。
- ・落ち着いて授業をする姿が見られたが、低学年はもっと元気の良さがでてきたらいいと感じた。
- ・高学年は中学進学に向けて、ベテランの先生がしっかりまとめているのを感じた。
- ・どのクラスも活気があって良かった。高学年になると論理的に考えるようになってさすがだと感じた。
- ・自分で考えることと、人と比較しながら考えるということをよく考えて指導していると感じた。
- ・授業がデジタル化して、一台のモニターを使っていたが、都田小の人数だからできるのではないかな。

その後の熟議では今年度の学校運営基本方針、夢育やらまいか事業、都田小学校いじめ防止基本方針について説明がありました。詳しい内容は本校HPに載せてありますので御覧ください。

昨年から引き続き、学校運営協議会の中で挨拶と体力向上に向けて話し合いを重ねています。具体的にどのような支援ができるかグループに分かれて話し合いが行われました。

【Aグループ】

- ・自ら挨拶をするという主体性を子どもに持たせることが「気持ちの良い挨拶」になるのではないかな。
- ・挨拶は、大人から子どもに、そして上級生から下級生に教えることが大切だと思う。
- ・体力作りや運動の楽しさを体得するには外部講師を招くようにしたらどうか。

【Bグループ】

- ・挨拶運動をしても、その場限りの挨拶となり、変わらないのではないかな。
- ・家庭や学校で、子どもたちがどんな挨拶をしたのかを話し合うことで、挨拶を見直すきっかけとなるのではないかな。

今後の学校運営協議会開催予定

7月2日（水）	第2回学校運営協議会 【研究授業の参観と事後研修会への参加】
12月17日（水）	第3回学校運営協議会 【学校評価から見えた課題への対応策の検討】
2月26日（木）	第4回学校運営協議会 【6年生を送る会参観と R7 学校経営構想の承認】

※地域住民または、保護者の方はどなたでも会議を傍聴することができます。希望される方は学校へ御連絡ください。



都田小学校メールアドレス miyakoda-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp

TEL 428-2004